

# セブン-イレブンジャパンとの連携授業

日時:6月18日(木) 午前10時30分～午後0時10分

場所:みなみ学園義務教育学校(笠間市北吉原15)

セブン-イレブン・ジャパンと連携し「SDGsフードロス対策×地産地消推進をねらいとした小学生による商品開発プロジェクト」を実施します。

フードロスは解決するのか?地産地消って必要なのか?

6年生児童による商品開発

茨城県内の店舗で販売・県内初の取り組み

## 1 取り組みのねらい

- ①セブン-イレブン・ジャパンと連携した商品開発・実店舗販売活動をとおして、地産地消の意義や、フードロスの問題(SDGs目標12)を自分事としてとらえ実践する態度を育てる。
- ②社会課題・地域課題を見出し、探求し解決する活動をとおして、課題を見つける力・課題解決力・意思決定力を向上させる(アントレプレナーシップの醸成)。  
※めまぐるしく変化する社会の中で、課題を見つけ、他者と協働して新しい価値を創造する力を育てる。まずは課題を見つける。

## 2 事業概要

**セブン-イレブン・ジャパンと商品開発を行い県内の店舗で販売する**

- ①<事前学習>:【給食センターの見学(残菜の確認、地産地消に対する質問など)  
→各児童が実感したことを基に課題を設定(6月9日)】
- ②<連携授業1>:【課題から商品を開発する(6月18日教室)】  
※ミッション:「フードロス対策・地産地消推進をねらいとした商品を開発せよ!」
- ③<連携授業2>:【開発した商品をセブン-イレブン社員にプレゼン(7月16日予定)】
- ④<連携授業3>:【完成品試食(10月予定)】
- ⑤<連携授業4>:【県内の店舗で販売(11月予定)】
- ⑥<連携授業5>:【振り返り・課題再設定(R9.1月予定)】

この件に関するお問合せ

笠間市立みなみ学園義務教育学校 担当:教頭 川松

電話番号:0296-72-1385 ファックス番号:0296-72-1896 e-mail:710401@sch.ibk.ed.jp